



●編集・発行/迫桜高等学校PTA広報委員会

第31号



迫桜祭モザイク画

夢はばたけ未来へ!!

〒989-5502 宮城県栗原市若柳字川南戸ノ西 184 TEL.0228-35-1818 FAX.0228-35-1822

ホームページアドレス <http://www.hakuou.myswan.ne.jp/>

迫桜祭

PTAバザー



8月27日(金) 校内発表
8月28日(土) 一般公開

売上総額
18,575円になりました。
ご来場ありがとうございました!!

クラス対抗ステージ発表より



2位 3-1



最優秀賞 3-5



3位 3-2



出店の様子



前期のPTA活動

東北大会

7月8日(金)

東北地区高P連 仙台大会に参加して

会長 佐藤 由理

清々しい青空の下、7月8日(金)「復興から創生へ集え!伊達の地に」~子どもたちの夢を応援するPTA活動~を大会テーマとして仙台サンプラザを会場に仙台大会が開催され、東北6県より約1,400名の方々が参加されました。むすび丸のお出迎えで受付を済ませいざ会場へ。オープニングでは宮城農業高校復興太鼓、大きな会場に響き渡る和太鼓の音と律動、とても感動しました。

基調講演では、宮城教育大学教授の田端健人氏を迎え、地方創生の主役となる子どもを守り育てるために~東日本大震災の学校災害を教訓として~と題し、子どものいのちがどのようにして守られ失われたのか、また災害の後のまちの復興と創生に子どもたちがどのような力を発揮したのか、いくつかの事例をもとに紹介されました。あの大きな災害の後、避難所などで子どもたちは自分の出来ること、人の役に立てることなど率先して手伝ったそうです。

研究協議では、~子どもたちの未来に向けて私たちができること~各県の代表校の発表がありました。なかでも青森明の星高等学校の「食はいのち」に支えられて、同窓生である故佐藤初女さん「東北のマザー」と呼ばれ悩みを抱え苦しむ人に寄り添い手料理でもてなし、初女さんといえば「おむすび」と言われるようになったそうです。多くの著書には、子どもを育てる親にとって救いのことばのようなものが沢山あり、母校への深い愛と感謝、また、PTAは初女さんの教えを受け継ぎ子育てを実践し続けるそうです。

私達親にとって子供の未来に向き合うことはとても大切です。今大会のいろいろな発表を参考にし、子どもたちの夢を応援して生きたいと思いました。

仙北支部総会

6月17日(金)

仙北支部総会報告

総務部長 今野 英樹

6月17日、ホテルグランドプラザ浦島を会場に仙北支部総会が開催されました。迫桜高校からは、佐藤PTA会長、三浦校長を含めPTA役員・事務局の先生方の計9名が出席しました。総会では、一迫商業高校の前PTA会長の渡邊光夫様の挨拶で始まり、白鳥光治PTA会長(築館高校)の議長で、27年度事業報告や決算報告、28年度事業計画や予算案等の議事についての協議が行われました。

次に研究協議では、健全・進路・調査広報の各委員会より27年度の活動の報告発表がありました。特に、調査広報委員会の発表時に広報誌コンクールにおける選考基準についての質問があり関心の高さを感じました。迫桜高校も広報委員会の活動はすばらしく、27年度の広報誌コンクールでは東北地区高P連から優秀賞をいただき、全国大会で紹介されることになりました。

その後、同会場にて懇親会が行われ各学校ごとの自己紹介、各取り組みについての情報交換をするなど、和やかに楽しい時間を過ごすことができました。

以上をもちまして、仙北支部総会の報告とさせていただきます。

PTA総会

4月24日(日)に行なわれました。



18歳選挙権について

地歴公民科 村上良吾



2015年、選挙年齢を満18歳以上に引き上げる公職選挙法等改正案が成立、公布された。本校においては、7月の参議院選挙投票日時点において、3年次の44名が18歳となり、選挙権を得ている。

今回の改正の大きな理由は、第一に諸外国では「18歳以上」の選挙権年齢が多いこと。

第二に少子高齢化による人口構成の変化から、若年層の政治参加を促す必要があるという二つである。

国立国会図書館の調べによると世界191カ国の国と地域で、選挙権年齢が18歳以上となっているのは176カ国で、92%にもなる。例えばオーストラリアなどは16歳以上に選挙権が認められている。ロシアを含む主要8カ国で18歳以上

でないのは、日本だけという状況だったのだ。

日本では、高齢者人口が年々増加しており、投票率も60歳代の方が20歳代よりも高い。日本の政治では、人口が多く、投票率も高い高齢者向けの政策が重視される傾向にあり、「シルバー民主主義」とも言われているため、将来を担う世代の意見を政治に反映する必要性が叫ばれていた。

7月に行われた参議院議員選挙では、全体の投票率は、54・7%と戦後の参議院議員選挙で戦後4番目の低さとなった。注目された18・19歳の投票率はいずれも45%と全体の投票率より低いものとなった。しかし、20代の投票率より高かったということは前向きにとらえたい。

本校では、社会科の必修

科目として、1年次地理A、2年次世界史A、3年次現代社会を生徒は学ぶ。中でも、現代社会では、憲法や国会などの学習を通して、生徒の身近な問題と政治とのつながりを学ぶ。

これからの将来の世代が負担しなければならぬ800兆円を超える国債残高、少子高齢化に伴う社会保障費の負担の問題等、生徒が政治や社会の出来事が身近な問題として、とらえられるような授業を今後も工夫していきたい。生徒が自発的に投票に行くような、観察力や思考力を身につけて行きたいと思う。

家庭におかれましても、例えばTTPPのような地域経済とつながるような政治テーマについても、食卓の話題にしていただけならと思います。社会を広い視野から見ること、将来の進路決定に役立つと思います。



「今を生きる」

校長 三浦孝洋

PTA会員の皆様には、常日頃、本校の教育活動に対して心強いご協力とご支援をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

迫桜高校は開校から16年目を迎え、地域の方々から更に高い信頼を得られるように、これまで本校が培ってきた歴史と伝統に加え、より地域社会との連携を高め深めるため日々取り組んでおります。

例えば、農場で育てた花苗は、栗原市内のほとんどの小学校、中学校の卒業式で式場を飾り、若柳総合支所、くりこま高原駅、金成若柳IC、幼稚園保育所などの多くの施設の花壇は、迫桜高校生が植えた季節の花で、彩られています。また、生徒たちが、地域に向かい行っているボランティア活動は、枚挙にいとまがありません。

さて、会員の皆様もご存じのように、現在、少子化の進展に伴う社会問題や課題等を学校現場でも数多く抱えているのが現状です。特に人間関係に関わる問題で悩んでいる生徒が増加しています。すなわち、周囲の人とどのように関わったらいのか、集団の中で自分がどのよう

であつたらいいのか等、また、このようなことに加えて、自分自身の生き方あり方に関わる心の問題で思い悩んでいる生徒も増加しています。

本校では、このような問題に答えられるように、スクールカウンセラーと協力し、また、教職員も研修会等を通じて指導力の向上を図っています。

PTA会員の皆様の中で、お子さんのことでお悩みの方がおいででしたら、遠慮なくご相談ください。「人間は、人間の中でしか生きられません。また、人間は、人間の中でしか人間らしく成長できません。」機械や物で人を育てることができないことは誰でも知っていることです。

さまざまな刺激の多い現代社会の中で、子どもたちは今を生きています。子どもたちが、今求めていることは、「心の安らぎの場」「気を休められる所」ではないかと考えます。自分を支えてくれるものが明確であったときに、人は力強く生き生きとした姿になります。子どもたちの幸せのために、皆様との連携を深め、邁進したいと考えています。

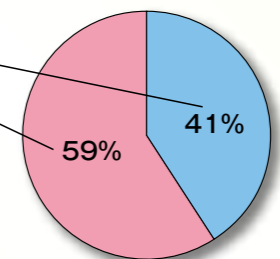
迫桜生の選挙に関するアンケート集計結果

回答者データ

| | 回答者数 | | 選挙権を得ていた人数 |
|----|------|------|------------|
| | 在籍者数 | 回答者数 | |
| 男子 | 81 | 71 | 18 |
| 女子 | 93 | 89 | 26 |
| 計 | 174 | 160 | 44 |

問1 家族で今回の選挙について話し合ったことがありますか

| | 男子 | 女子 | 全体 |
|----------|-----|-----|-----|
| 話し合った | 31% | 48% | 41% |
| 話し合わなかった | 69% | 52% | 59% |



問2 あなたは7月10日に実施された参議院議員通常選挙の投票に行きましたか。

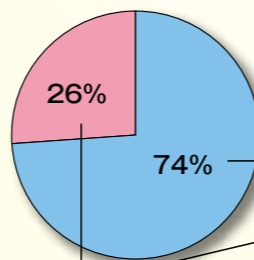
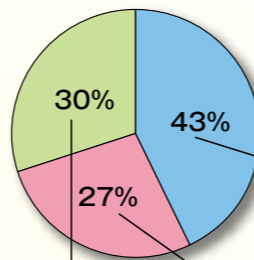
(※選挙権を有する生徒のみ回答)
(男子16名、女子24名の回答なので、男子2名、女子2名は選挙権があったという自覚が無かったのかも?)

| | 男子 | 女子 | 全体 |
|------------|-----|-----|-----|
| ●投票に行った | 50% | 38% | 43% |
| ●期日前投票に行った | 38% | 21% | 27% |
| ●投票に行かなかった | 12% | 41% | 30% |

選挙権があれば投票に行きましたか

※(まだ選挙権が無い生徒のみ回答)

| | 男子 | 女子 | 全体 |
|------|-----|-----|-----|
| ●はい | 73% | 75% | 74% |
| ●いいえ | 27% | 25% | 26% |



問3 「投票に行かなかった」回答理由

| | 男子 | 女子 | 全体 |
|---------------------|------|-----|-----|
| ●投票に行きたかったが都合が悪かった | 100% | 60% | 67% |
| ●はじめから投票に行かないつもりだった | 0% | 40% | 33% |

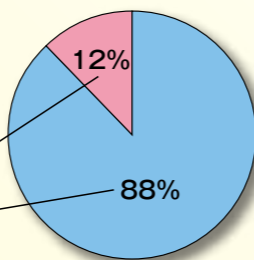
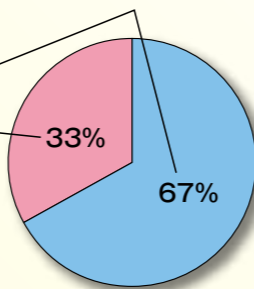
理由

- 投票に行きたかったが都合が悪かった
体調不良
大会と重なった
両親が不在で、1人では行きづかった
- はじめから投票に行かないつもりだった
まだよくわからず、適当には投票できないと思った
誰に投票すれば良いかわからなかった

期日前投票を知っていましたか

※投票に行きたかったが都合が悪かったと回答した生徒のみ

| | 男子 | 女子 | 全体 |
|---------|------|-----|-----|
| ●知っていた | 100% | 83% | 88% |
| ●知らなかった | 0% | 17% | 12% |



スクールライフ

HAKUOU 前期の歩み



球技大会



ハイタッチ



迫桜祭



開会式 テープカット

定期演奏会



何が見えるのかな?

授業風景



仲良く日本文化を学びました



清き一票 お願いします



総体

どんな模様になるかな?



若小ボランティア



工芸でかご作り



入学式



どの部活に入るのかな?

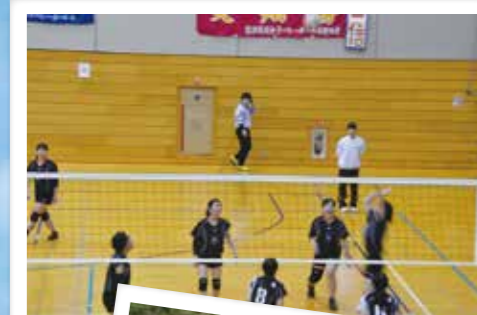
職場体験



キレイなお花を咲かせましょう!



いらつしゃいませ! 何かお探しますか?





特集 迫桜を知る!!

自動車系列編

■どんな生徒が選択しているの？

- ・自動車が好き
- ・機械に興味がある
- ・座学だけではなく実習にも力を入れたい などなど..

■どんなことを学べるの？

専門科目表

| 学年 | 座学/実習 | 教科名 | 群 | 単位 | 内容 |
|----|-----------|--------------|------------------------|--|--|
| 1 | 座学 | 工業技術基礎 | 1年選択 | 2 | 基本作業：工具の使い方、図面の書き方。溶接作業：溶接の方法、旋盤の扱い方。 |
| | | 自動車工学1 | IV群β | 2 | 人と自動車、自動車の原理、自動車用エンジンについて学習します。 |
| 2 | 座学 | 機械設計1 | I群 | 2 | 機械と設計、機械に働く力と仕事、材料の強さ、ねじ、じくとその部品等について学習します。 |
| | | 機械工作1 | III群a | 2 | 機械工業のあらまし、機械材料とその加工性、鋳造、溶接、塑性加工、表面処理について学習します。 |
| | | 機械製図① | VII群a | 2 | 製図の基礎、製作図、機械要素の製図について学習します。 |
| | | 生産システム技術① | V群β | 2 | 直流回路、磁気と静電気、交流回路について学習します。 |
| | 実習 | 自動車実習 | ①IV群 ②V群a ③VII群β | 5 | 自動車：自動車用4サイクルガソリン・エンジンの分解・組み立て・点検・調整について学習します。 機械工作：手仕上げ、旋盤、フライス盤について学習します。 |
| 3 | 座学 | 自動車工学2 | IV群β | 2 | 動力伝達装置、走行装置、懸架装置とかじ取り装置、ブレーキ装置、ボデー、フレームと自動車の安全、走行性能、自動車の電気、電子技術について学習します。 |
| | | 機械設計2 | IV群a | 2 | リンクとカム、歯車、巻き掛け伝動装置、ブレーキ、ばね、圧力容器と管路について学習します。 |
| | | 機械工作2 | VIII群 | 2 | 切削加工、砥粒加工と特殊加工、工業計測と計測用機器、生産と計画と管理について学習します。 |
| | | 機械製図2 | V群β | 2 | 簡単な器具・機械の設計製図、CAD製図について学習します。 |
| | 生産システム技術② | V群a | 2 | 電子回路、計測技術と制御技術、生産設備について学習します。 | |
| 実習 | 自動車実習 | ④IV群 ⑤IV群 | 5 | 自動車：自動車用エンジンの調整、ブレーキ装置車検やエンジン性能試験について学習します。 機械工作：旋盤、フライス盤について学習します。 | |

本校エンジニアリング（自動車・機械）は現在の3年生までが三級自動車整備士の受験資格が得られる第一種養成施設です。しかし、現場では二級自動車整備士の資格が必要であること等の理由から三級自動車整備士の就職先確保が難しい状況になっていました。そこで、自動車科目を減らして機械科目を学習できるようにし、就職先を広く確保することとしました。

生徒インタビュー

- どうして自動車の授業を選択したのですか？
- 実際に自動車の授業を学んでみて、楽しいな、おもしろいな、と思うのはどの授業ですか。また、どのように興味がありますか？
- 実際に自動車の授業を学んでみて、難しいな、と思うのはどの授業ですか？また、何が難しいと思いますか？
- 進路についてはどう考えていますか？
- 在学中に取得した資格を教えてください。
- 今後、自動車中心から機械中心の授業へ変わりますが、それについてはどう思いますか？

3年2組 菅原 美来さん

自動車が好きだからです。

授業も実習もどちらも楽しいです。自分の知らないことを学べるのが楽しいです。

難しいと思う授業はないです。自動車が好きで自動車系列を選んでいるので、すべての授業が楽しいです。

就職で、トヨタ自動車東日本株式会社 志望

アーク溶接特別教育修了証、ガス溶接技能講習修了証、乙種第4類危険物取扱者免状

整備士の資格取得のカリキュラムがなくなるのは残念ですが、自動車のことも学びながら機械のことも学ぶので良いと思います。

3年1組 千葉 瞭太くん

子供のころから機械関係に興味があり、祖父の自動車のタイヤ交換を手伝って「楽しい」と思いました。迫桜高校に「自動車系列」があることを知り入学を決め、今に至ります。

座学で今まで知らなかった知識を学べるのも楽しいですが、やはり実習で気の合う仲間たちと、話し合いながら自動車の部品をいじるのが一番楽しいです。

製図とエンジン性能曲線図というものが難しいです。製図では1mmのずれがのちの線引きに影響し、全く違うものに仕上がることもあります。エンジン性能曲線図は、データシートから数値や補正値を抜き出し、計算により正確な値を出し、グラフに精密に書き写すのはとても神経を使います。

「他人とは一味違う仕事がしてみたい」と考えており、自衛隊に入隊し、民間では取り扱うことができない車両（戦車や装甲車）の整備をしてみたいです。

アーク溶接特別教育修了証、ガス溶接技能講習修了証、乙種第4類危険物取扱者免状

自動車がなくなるのはさみしいですが、自分たちがやっていない実習が新たに組み込まれ、学んだことのない授業を受けられるのがうらやましいと思います。





日刊スポーツ紙 7月11日発行

野球部
 第98回全国高等学校野球選手権宮城大会
 1回戦 対 古川黎明
 2回戦 対 東陵
 0-8
 1-5



- 平成28年度栗原登米支部 総合体育大会結果**
- 卓球部**
 - 男子ダブルス 第3位 佐々木雄大 小野寺 駿
 - 女子ダブルス 第1位 加藤 遥菜
 - 女子学校対抗第1位 加藤 遥菜
 - 剣道部**
 - 男子個人 第3位 大場 悠加
 - 男子学校対抗 第3位 大場 悠加
 - 男子シングルス 第3位 佐藤 遼弥
 - 女子学校対抗 第2位 伊藤しず香
 - 女子ダブルス 第2位 伊藤しず香 田口 里佳
 - 第3位 鈴木 恵理
 - 第3位 遊佐 沙里
 - 第3位 鈴木あやの
 - 第3位 千葉 花生
 - 女子シングルス 第2位 伊藤しず香
 - バドミントン部**
 - 男子学校対抗 第3位 佐藤 遼弥
 - 男子シングルス 第3位 佐藤 遼弥
 - 女子学校対抗 第2位 伊藤しず香
 - 女子ダブルス 第2位 伊藤しず香 田口 里佳
 - 第3位 鈴木 恵理
 - 第3位 遊佐 沙里
 - 第3位 鈴木あやの
 - 第3位 千葉 花生
 - 柔道部**
 - 男子団体 第2位 小野寺 研人
 - 男子個人 第2位 小野寺 研人
 - 軽量級 第1位 小野寺 研人
 - 中量級 第3位 遊佐 龍太
 - 重量級 第2位 佐藤 有斗
 - 陸上部**
 - 男子 110M H 第1位 岩嶋 一馬
 - 走幅跳 第1位 岩嶋 一馬
 - 第2位 島貫 郁己
 - 第3位 菅原 拓斗
 - 棒高跳 第1位 佐々木 巧弥
 - 3段跳 第1位 高貫 郁己
 - 女子 100M 第3位 佐々木くるみ
 - 水泳部**
 - 男子100m バタフライ 第8位 千葉 麗
 - 男子400m 自由形 第4位 佐々木 侑汰
 - 男子1500m 自由形 第2位 佐々木 侑汰
 - (以上東北大会出場)
 - 水泳部**
 - 女子 第2位 (東北大会出場)
 - 弓道部**
 - 男子団体 第2位
 - 女子団体 第1位 石川 駿
 - 個人 第1位 加藤 名衣
 - サッカー部**
 - 第2位
 - 女子マネ**
 - 女子マネ 第1位 伊藤しず香

- 宮城県 総合体育大会結果**
- 卓球部**
 - 女子学校対抗 第3位 (東北大会出場)
 - 男子学校対抗 第5位 佐々木 巧弥 (東北大会出場)
 - 陸上競技部**
 - 男子棒高跳 第5位 佐々木 巧弥 (東北大会出場)
 - 吹奏楽部**
 - 全日本吹奏楽コンクール 第59回宮城県大会予選 栗原・大崎地区大会 高等学校小編成の部 銀賞
 - 写真部**
 - 銀賞・生徒推薦賞
 - 銅賞 今野 彩乃
 - 銅賞 佐々木 優香
 - 銅賞 太田 彩花
 - 銅賞 千葉 香穂
 - 最優秀賞 富栄 彩奈
 - 優秀賞 千葉 萌香
 - 優良賞 大友 美紀
 - 生徒推薦賞 五十嵐 南友
 - 美術部 優秀賞 千葉 亜紗賞
 - その他の大会結果**
 - 吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール 第59回宮城県大会予選 栗原・大崎地区大会 高等学校小編成の部 銀賞



東北大会出場

活躍する迫桜生

ホッケー部女子

3年5組 佐々木愛弥

人数が少ない中で、1人1人が今までやってきたことを発揮できた試合だったと感じます。3年生から1年生まで最後のホイッスルが鳴るまであきらめずに頑張ることができました。関わってくれた方々に感謝しています



卓球部女子 団体

3年4組 加藤 遥菜

約2年間、卓球部の仲間とともに頑張ってきた時間は、私にとってかけがえのないものとなりました。東北大会に出場できたことも、部長として頑張ることができたのも、支えてくださった方々のおかげです。ありがとうございました。



陸上部男子 棒高跳び4m10cm

3年2組 佐々木巧弥

最後のインターハイに行くチャンスでしたが自分の持っている力を発揮できずに終わってしまいました。お世話になった先生方をインターハイに連れて行って恩返ししたかったです。棒高跳びは本当に楽しかったです。



水泳部男子 100Mバタフライ

3年1組 千葉 麗

今年は全体のレベルが高く、東北大会に出場できるか不安でした。でも、最後の総体ということもあり、練習の力を出し切り、なんとか出場することができました。最後にとても良い思い出ができました。後輩たちには来年も頑張ってもらいたいです。



水泳部男子 400m・1500m自由形

1年1組 佐々木侑汰

東北大会では緊張などがあり、自分の気持ちの弱さなどに気が付きました。今回の結果を糧にして、来年、再来年と、より良い結果を出していけるように頑張っていきたいと思います。



地域の声

— 迫桜を支える方々 —

人生を顧みて

佐々木自動車
代表 佐々木 公信



私が栗原農業高校を卒業した昭和三十六年頃は、米価が良く、また家督としての意識も強く、当然のように就農しました。が直き兼業でないとしち行かない経済情勢になりました。

子供の頃から機械いじりに一歩関心が有ったので、整備工場で働きながら技術と資格を習得し、二十八才の時創業し現在に至っております。技術には自信があっても商売は素人なので、日々お客様との触れ合いの中で色々なことを、一生懸命学びました。指定整備事業申請に際しては、資格取得のため、高校時代に習ったところが数多く出題され勉強の大切さが身にしみました。

毎年、迫桜高校一年生六、九人の生徒さんが職場体験に来ます。技術指導の他に社会生活には守らなければならぬ決まりが有ること、また人生に於いてチャンスと

ピンチは誰にでも有り、そのチャンスをいかに掴みピンチをいかに乗り切るかに懸かっていると思う等、地域に居る者として話をさせていたいです。第一に、周りの人いかに協力してもらおうかが大切で、私の場合、加えて高度経済成長期で衰退が来ると云われていたので、時代の変化にも気を遣う時だと思えます。

近年は高校卒業と同時に都会へと旅立ちすっきり過疎になってきました。若者が就業して家庭をもてるような待遇の企業を沢山誘致してもらい、活気ある町に甦ることを熱望して、私の過ぎた人生を顧みてみました。



職場体験を受け入れて思うこと

栗原市立若柳病院
総看護師長 佐藤 真貴

迫桜高校一年生十三名の学生に職場体験に来ていただきました。

今回の学生は栄養科に三名、看護科に十名と医療に興味を持っていただいたことは、とてもうれしく思いました。

病院内を見学後、それぞれ病棟、栄養科に行き、入浴の介助、食事の介助、着替えの介助、車イスの介助、血圧測定、いろいろいな食事の試食を体験してもらいました。その後は、学生と看護師の意見交換会を設けました。その中で感じることは、今の学生は中学校から自分の進路に向かい勉強していること、自分たちで進路に必要な情報を得ていることは素晴らしいと思います。

学生からの質問で、「どうして看護師になったのか」「看護師になつてよかったこと」の質問がありました。この質問は長く看護師をしていると忘れかけていることで、もう一度看護師という職業を選んでよかったことを思い出させてくれます。それは患者様が良くなり退院できたこと。又はありがたいと言われることで、人と接する仕事の楽しさだと思います。



栗原市立若柳病院は、地域に密着した病院として急性期、慢性期の医療を提供しています。特に訪問診療、訪問リハビリテーションは通院の困難な患者様に対して在宅での医療を提供しています。今回体験した学生さんが、目標に向かってすすんでほしいと思います。そして自分たちの育った地域に戻り、地域のために共に働いてほしいと願っています。

頑張ることが大事

迫桜高校平成18年卒業
ビューティサロンひらの 若柳店
三浦 香菜



私は平成18年度の卒業生で、今は美容師として地元の美容室で働いています。

ずっと美容師になろうと思ってはいたものの、高校の三年間はバスケットボール部に所属し、部活一色の毎日でした。三年の県総体が終わって部活を引退し、いざ進路を決める時、三年間部活だけの毎日で美容師になるための準備をしていなかった私は、美容師という道を進む事が不安になり、担任の先生に相談しました。その時先生は、

「文武両道はもちろんすごい事だけど、勉強か部活どちらか一つでも胸を張って頑張ったと言えればそれで十分なんだ。」

と、言ってくれました。この言葉がとても嬉しく、自分の自信になりました。それからどんな事もこの言葉を励みに頑張る事ができ、無事に美容師になる事ができました。

美容師の仕事は楽しく、とてもやりがいのある仕事なのですが、もちろん楽しいだけでなく挫けそうになる事もあります。そんな時はいつも先生のこの言葉が私を



後押しして、前に進む力をくれるのです。

迫桜生の皆さん。高校生活はとも短い期間ですが、今しか出来ない事が沢山あります。その中で何か一つでも胸を張って頑張ったと言えるように、一生懸命取り組んでみて下さい。それが皆さんの夢を叶える力になります。悔いのない学生生活を送りましょう。

高校時代を振り返って

迫桜高校平成25年卒業
東北学院大学教養学部情報学科
鈴木 雄太



私は平成25年の迫桜高校の卒業生です。現在は東北学院大学教養学部の4年生で将来は数学の教員を目指しており、日々勉強に取り組んでいます。7月には迫桜高校で教育実習を行い、先生方や生徒たちには大変お世話になりました。

今となり高校時代を振り返ると、毎日充実した生活を送っていたのではないかと思います。高校入学以前から私は教員になりたいと思うようになり、迫桜高校では教員免許の取得のため大学進学に向けて勉強してきました。課外授業には、1年の時から参加し進学に向けて取り組み、勉強の他にも部活動にも力を入れて取り組んでいました。教員になるきっかけとして、バスケットボールの指導をしたという目的もあつたために、高校生活でできることを一杯行ってきました。

しかし、頑張らねば報われるわけでもなく、成績がふるわない状況が続く、大学選択の時にはすごく悩まされることとなりました。国公立大学に進学することが難しく、現在通っている東北学院



大学にAO入試で受験しました。AO入試となると今度は面接と小論文の練習を行わなければならず、多くの先生方にお世話になりました。勉強や進路、部活等先生方には親身になって向き合っていたとき、とても恵まれていた環境で過ごせていたのだと実感しました。

現在は、宮城県の教員一本で就職活動をしています。私自身至らないところも多々ありますが日々勉強を重ね、教員となり今度は私が生徒たちのサポートができればと思います。迫桜生の皆さんも今できることを一杯に取り組みんで、将来の夢に向けて頑張ってください。

| | |
|----------|------------------|
| 10月1日(月) | PTA研修旅行 |
| 10月3日(月) | 後期授業開始・衣替え |
| 7日(金) | 運動会 |
| 10日(月) | ・(祝)開校記念日 |
| 12日(水) | 芸術鑑賞会 |
| 16日(日) | 年次PTA・PTA進路ガイダンス |
| 17日(月) | 振替休業日(年次PTA) |
| 24日(月) | 交通安全教室 |
| 26日(水) | 後期生徒総会 |
| 22日(火) | 防火避難訓練 |
| 11月7日(月) | 後期中間考査 |
| 12月3日(土) | 修学旅行(～28日) |
| 22日(木) | 全校集会 |
| 24日(金) | 冬季休業(～1月7日) |
| 1月10日(火) | 全校集会 |
| 14日(土) | センター試験(～15日) |
| 2月1日(水) | 前期選抜入試(～9日) |
| 6日(月) | 3年次後期末考査 |
| 9日(木) | 前期選抜合格発表 |
| 23日(木) | 1・2年次後期末考査(～28日) |
| 28日(火) | 同窓会入会式 |
| 3月1日(水) | 卒業式 |
| 8日(水) | 後期選抜入試 |
| 16日(木) | 後期選抜入試合格発表 |
| 24日(金) | 修了式 |
| 27日(月) | 年度末休業(～31日) |
| 30日(木) | 離任式(1・2年次出校日) |

平成二十八年度 後期の予定

年次PTA・PTA進路ガイダンス 10月16日(日) にあります。ぜひ、ご参加下さい。

ウディング商品開発コンテスト

2年2組 岩瀬なごみ



私が今回のこのプロジェクトに参加したのは、栗原と結婚式の2つについて知ることができると思ったからです。

最初に結婚式とはどういうものなのか、というビデオを見て、さらに、栗原市にあるもので、結婚式で利用できそうなものをグループの中で話し合いました。実際にホテル浦島にお邪魔してもらい、結婚式場がどのようなところなのか、結婚式の様式の違いなどを見学させていただきました。また、ドレスにもたくさん種類があることがわかりました。

このプロジェクトは大きく7回に分けて行われ、何度もミーティングを重ねていく中で、内容が難しくなっていくこともありました。そんな時はグループのみんなと納得いくまで何度も話し合い、一つのものを作り上げるのに必死になっていきました。

そしてプレゼン当日、とても緊張しましたが、グループのみんな最後までやり遂げることができました。結果は4グループ中2位でしたが、参加したことに悔いはありません。この機会にたくさんの方が学ぶことができました。



ものづくりコンテスト

3年3組 平塚 絢士



私たちは、夏休みに行われた「ものづくりコンテスト」に参加してきました。

私たちが参加した測量部門では、3人一組でトータルステーションという測量機を用いて、測量の正確さ、速さを競いあう大会です。

私たちは夏休み前から練習を始めてきました。最初は、正確さ、速さともにいい成果を出すことができず、悪戦苦闘していました。進路活動が忙しい中でも、放課後には集まり、夏休みに入ってから練習を続けました。そのうちに、正確さ、速さともいい手応えを掴めるようになってきました。

大会当日、悪天候の中でも、各校練習の成果をだし、例年になくレベルの高い大会となりました。結果、本校は5位という成績でしたが、確かな手応えと、一生懸命努力したからこそ、非常に悔しい思いをしました。



私はこの大会から日々の積み重ねが大事だということを実感しました。3年生は進路も固まり、今が勝負です。この大会で学んだことも生かし、頑張りたいと思います。

編集後記

いつも会報をご愛読いただきましてありがとうございます。31号発行にあたり、ご多忙の中、本誌への寄稿を快く受けてくださり感謝申し上げます。

私たち広報委員は、今年度より選挙年齢が18歳以上になったことを受け、18歳選挙に関する取材や、本校自動車系列の特集を行いました。また、写真を紹介するページでは行事の写真はもとより、授業風景や日常の何気ない一コマをお伝えできればと思いい作成しました。秋の夜長に本誌の内容がご家庭での話題となれば幸いです。

今後も「わかりやすい広報紙」を会員の皆様にお届けして参りますので、今後とも会報発行にご理解とご協力くださいますようお願い申し上げます。

広報委員一同